

(様式1)

太田小磯デイサービスセンター運営推進会議報告書

| | | |
|--|-----------------|---------------|
| 開催日時 | 令和 4年 2月 24日(金) | 14時00分~14時35分 |
| 場 所 | 会議室 | |
| 参加者 | 議 題 | |
| 利用者 1名 | 1. 報 告 | |
| 利用者の家族 1名 | (1)施設の現況について | |
| 地域住民の代表者 1名 | 2. 意見交換 | |
| 湖南地域包括支援センタ ー職員 1名 | | |
| 当センター職員 2名 | | |
| 会 議 録 | | |
| 1 報 告 | | |
| (1) 施設の現況について | | |
| ・利用状況 別紙のとおり | | |
| ・活動状況 別紙のとおり | | |
| 2 意見交換 | | |
| (生活相談員) デイサービスを利用してどうですか。 | | |
| (利用者) とても楽しいです。毎日でも来たい。 | | |
| (生活相談員) デイサービスの入浴場所が 2 階から 1 階に変わり、磐梯山も見られ なくなりましたが、どうですか。 | | |
| (利用者) お風呂は、気持ちよくてさっぱりしていいですね。 | | |
| (生活相談員) デイサービスの食事はどうですか。 | | |
| (利用者) おいしくて、残さず全部食べてしまいます。 | | |
| (生活相談員) ありがとうございます。これからも、元気に通ってください。 | | |
| (所長) 皆さんから、何かありますか | | |
| (地域住民代表) 私は、民生委員を 9 年ほどやっております。小磯デイが良くなるよ うに、いつも協力しております。 | | |
| (地域包括支援センターの職員) さんに伺います。コロナになってから、新 規依頼は増えていますか。 | | |
| (地域包括支援センターの職員) 包括では、以前より各地域で介護予防教室を開催し まして、住民が介護状態にならないよう、取り組んでおりましたが、現在コ ロナの影響で中止しています。 | | |
| 通常なら 90 件ある相談が、70 件くらいに留まっており、 新規依頼も減少傾向です。介護認定では、要支援ではなく要介護で判定が出 てくるケースが多く、介護予防サービスの利用は減ってきております。コロ ナの影響で家に閉じこもり、寝たきりの状態が増えているため、以前は要支 | | |

援で出ていた判定が、要介護に出てしまうのだと思います。

(生活相談員)(利用者様)さんは、自宅での生活はどうか。

(利用者様ご家族)仕事をしているので、いつも見ているわけではありませんが、自宅では寝ている時間が長いと思います。孫が祖母のところに行ってくると「ばあば寝てたよ」と言っていることもありました。なので、週3回小磯デイで元気に過ごしてくると安心です。

(所長)(地域包括支援センターの職員)さんに伺います。家族はデイを希望しているのに、本人が行きたくないというようなケースはありますか。

(地域包括支援センターの職員)あります。

(所長)そのような場合はどのように対応しますか。

(地域包括支援センターの職員)まず、本人と家族に利用について話はしますが、本人がどうしても行きたくない場合は様子を見るしかありません。デイがだめなら訪問系のサービスを提案してみますが、それも拒否されるケースがあります。

(地域住民代表)友達が誘ってくれば行くというケースもあると思いますよ。あの人が言っているから、私も行ってみたいという、人と人のつながりが、さらに利用につながっていくのだと思います。利用するようになって、会話が上手な人は意思疎通もできるが、会話が苦手で自分から話ができない人の中には、ほんとは利用したくないと思っている人もいるかもしれません。そういう人なら、なおさら職員さんとの会話が大事になってくると思います。例えば、その人の背中をポンとたたいて「今日も元気で顔色もよさそうですね」というような声掛けを是非してみてください。そうしたら、嫌な気分ではなくなるのではないのでしょうか。その人を親だと思って接してみてください。

(所長)わかりました。そのように、利用者の皆さんと接していきたいと思います。本日は、貴重なご意見をありがとうございました。